



## 工 事 概 要

1. 工事名称 矢本西保育園 防音壁増設工事
2. 工事場所 宮城県東松島市矢本字道地浦139番地1
3. 工事期間 令和3年2月1日～令和3年3月15日
4. 建物概要  
 建物用途 矢本西保育園  
 構造 木造  
 規模 2階建
- 建築面積  
 延床面積
5. 工事概要 \* 保育園防音対策整備

	含む	含まない	
1. 建築本体工事			1式
2. 電気設備工事			1式
3. 機械設備工事			1式
4. 暖冷房設備工事			1式
5. 昇降機設備工事			1式
6. 外構工事	○		1式
7. 解体工事			1式
8. 植栽工事			1式
9. 駐車機設備工事			1式
10. 設備工事			1式
11. 設備工事			1式
12. 設備工事			1式
13. 設備工事			1式

### 6. 別途工事

- 1  
2  
3  
4  
5

## 建築工事特記仕様書

### 一般事項

- 1 設計図書に相違する場合、又は疑義のある場合は直ちに係員と協議し、その指示に従うものとする。その場合軽微な変更については、請負金額の変更はしない。
- 2 設計図書に明記のない場合でも、共通仕様書等により当然必要な事項については、該突に完全施工する。
- 3 工事に必要な届出・手続き等は、請負者が代行し且つこれに必要な費用は本工事に含む。

### その他

特記事項で○印、\*印、・印のある場合は下記による。  
 ○印のついたものを適用する。  
 ○印と\*印のある場合は、共に適用する。

### 優先順位

本工事の設計図書等の優先順位は下記による

(1) 質問回答書(2)から(5)に対するもの

(2) 現場説明書

(3) 特記仕様書

(4) 図面

(5) 標準仕様書 \*公共建築工事標準仕様書(建築工事編)最新版

### 提出図書

本工事の施工に伴う提出図書は、下記の定める他必要に応じて、係員と協議の上作成するものとする。

提出図書	部 数	提出時期
1 契約書 (写し)	1	契約後速やかに
2 工程表	2	同 上
3 協力業者名簿	2	同 上
4 メーカーリスト	2	同 上
5 工事写真	2	
6 竣工届	2	
7 竣工写真	2	

### 工事保証

工事施工者は引き渡し後1年以内に発生した、人為的でない破損、及び故障は無償で修理又は取り替えの責任あるものとする。

### 1 共通仮設工事

- 1 看板 本工事現場に提示する看板は、大きさ・書体・仕上げ取り付け位置など、あらかじめ係員と協議すること。
- 2 工事用水 構内既存施設 ○利用できる ・利用できない  
・詳細は現場説明で指示
- 3 工事用電力 構内既存施設 ○利用できる ・利用できない  
・詳細は現場説明で指示
- 4 保護設備 本工事の施工に当たり付近住民、通行人に対して損害を与えないように必要な防護設備を計画し、係員及び各関係機関の承認を得て実施すること。万一損害を与えた時は速やかに応急手当・復旧工事をし、それに要した費用は、請負者の負担とする。  
工事完了後建物引き渡し前に全体の掃除を行ない、公道の破損箇所は完全に復旧すること。
- 5 仮囲い 関係法令等に従い適切な材料、構造などのものとする。
- 6 監督員事務所 ・20㎡ ・40㎡ ・60㎡ ・100㎡ ・150㎡  
○設けない  
内部設備については現場説明において指示
- 7 樹木移植・伐採 ○施工範囲内の隣地 整備(草刈、かたづけ程度)  
\*隣地立入り許可は矢本保育園で交渉とする

### 2 仮設工事

- 1 設計G L 標準G Lの決定及びB Mの位置は係員の立合のもとに行う

### 3 土工事

- 1 根切 根切完了後、深さ、大きさ、床さらいの状態について係員の承認を得ること。
- 2 埋戻・盛土 良質土で機器にて締め固める \*A種 ・B種
- 3 地均
- 4 残土処分 ○構外搬出 ・構内敷均し ・構内の指定場所に推奨
- 5 版圧 2.0m以内に分けて版圧すること
- 6 山留め 関係法令等に従い、安全堅固に設置する。

### 4 地業工事

- 1 総則 工事現場において発生する騒音、振動などにより近隣に及ぼす影響を極力防止し、油滴などは、飛散しないよう十分に養生を行う。杭の芯出し後その位置を確認し、結果を監督員に報告する。

- 2 既製 1 既設杭 ・図面指示 ・監督指示  
コンクリート杭 長さ( m× 本)  
・載荷試験  
長期設計支耐力 KN/本

### 3 材料

種類の記号	種 類
P H C 杭	遠心力高強度プレストレストコンクリート杭
S C 杭	外殻鋼管付きコンクリート杭
P R C 杭	プレストレスト鉄筋コンクリート杭

### 4 工法

- ・打撃工法 ・セメントミルク工法  
掘削(埋込)工法(プレボーリング深さ m)  
杭打機 ・ディーゼルハンマー  
・ディーゼルハンマー(オーガー併用)  
・落錐式 ・油圧ハンマー
- 5 継手 \*溶接式 ・その他(図示)

### 6 捨コンクリート

設計基準強度 ・15 N/㎡ ・18 N/㎡

厚さ \*60mm ・50mm

### 7 ポリエチレン

厚さ 0.15mm 使用箇所 1F土間スラブ下

### 8 砂利及び砂地業

○砕石 ・砂利 ・クラッシュラン

### 9 突き固め

締め固めはランマー3回突き、振動コンパクター2回締め又は振動ローラー締め程度とし、十分に締め固める。

## 5 鉄筋工事

- 1 一般事項 鉄筋の使用範囲は、構造設計図による。  
鉄筋の継ぎ手及び補強筋等については、特記なき限り共通仕様書による。  
設備配管工事回りの補強も含む。  
規格プレート、ミルシートを提出する。
- 2 鉄筋の材質 異形鉄筋 S D 2 9 5 A (構造特記による) S D 3 4 5 (全左)  
溶接金鋼 鋼径 ・3.2mm ・4.0mm ・6.0mm  
細目 ・7.2mm ・10.0mm ・15.0mm
- 3 鉄筋のガス圧接 径19mm以上の柱、梁の主筋  
\*ガス圧接 ・重継ぎ手

## 6 コンクリート工事

- 1 コンクリートの種類 \*普通コンクリート  
(\*砂利コンクリート・砕石コンクリート)  
\*軽量コンクリート (・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種)
- 2 セメントの種類 \*普通ポルトランドセメント ・早強ポルトランドセメント  
その他
- 3 骨材  
3-1粗骨材 最大寸法 \*25mm ・40mm \*砂利・砕石  
3-2細骨材 海砂は使用しないこと  
コンクリートの塩化物は0.3kg/m<sup>3</sup>以下
- 4 表面活性剤 ・A E 剤・減水剤(\*標準形・遅延形・促進形)  
・A E 減水剤(\*標準形・遅延形・促進形)  
・表面活性剤以外の混和材料
- 5 調合  
5-1 設計基準強度 ・15 N/㎡ ・18 N/㎡ ○21 N/㎡  
・構造特記による  
5-2 所要スランプ  
・15cm ○18cm ・cm  
・構造特記による

No.	工事名称	社会福祉法人 矢本保育園 矢本西保育園 防音壁増設工事	一級建築士事務所 岩城建設株式会社 *	巽建築設計事務所	一級建築士N0124077 佐 原 正 裕	検 回	製 回	図面名称		日付	図番
								特記仕様書 1			
								規 尺		R3.1.08	2

- 6 レミコンの発注 コンクリートの品質の級が常用の場合の種類  
\*標準品 \*特注品
- 7 コンクリートの打ち込み \*コンクリートポンプ ・その他
- 8 型枠 材料 \*普通型枠 (\*塗下地 ・化粧仕上面)  
・特殊合板型枠 (\*化粧仕上面)  
・金属製型枠 (\*化粧仕上面)  
・厚板本突型枠 (\*化粧仕上面)  
打ち出し仕上面の場合は厚さ21mm以上、  
幅100mm内外小節程度で本突はぎ仕上げとする。
- 8-1 型枠の取外し 型枠及び支柱の取り外しは、特記なき限り最小存置期間以後に行う  
型枠の最小存置期間は共通仕様書による。
- 9 途中コンクリート 普通コンクリート及び軽量コンクリート打設時における気温が  
25℃を超える場合に適用する
- 10 寒中コンクリート コンクリート打ち込み後の養生期間に、コンクリートが凍結する  
恐れのある場合に施工されるものとする
- 11 無筋コンクリート 設計基準強度 18 N/mm<sup>2</sup>

### 7 鉄骨工事

- 1 鋼材 ・構造特記による  
規格JISの規格品とし、規格証明書を監督員に提出して  
承認を受ける
- 2 高力ボルト \*特殊高力ボルト (セットの種類 JIS高力ボルト2種同等以上)  
P1ナット付きビルテン TCボルト F10T  
本締め完了検査を行う
- 3 溶接完了後の検査
- | 検査の種類   | 試験箇所 | 試験数 | 備考 |
|---------|------|-----|----|
| 超音波探傷試験 |      |     |    |
| カラーチェック |      |     |    |
- 4 アンカーボルト ボルトは2重ナット及び産金を用い、ボルトの先端は、  
ネジ山がナットの外に出るようにすること
- 5 柱底均し 柱底均しモルタルは、厚さ30mm程度とし、  
割合は セメント1：砂2
- 6 鉄骨の制作工場 監督員の承諾する制作工場とする
- 7 防錆塗装 塗装回数は、工場1回、現場1回、但し組立後塗装不可能な部分は  
工場2回塗りとする。 JIS K5625

### 8 ブロック及びALCパネル工事

- 1 コンクリート 空洞ブロック16 (但し、設備配管裏積等は空洞ブロック08)  
ブロック 補強鉄筋 縦D10@400 横D10@600  
開口部補強 D13  
1日の積上げ高さの制限は、1.2mを基準
- 2 ALC版 外壁厚 ・50mm ・100mm ・120mm  
床版厚 ・100mm ・120mm ・150mm  
取付金物 ・SS400を原則とし  
垂鉛メッキ処理を原則とする
- 3 その他 使用するパネルは、JIS A5416認定品として、  
各製造所の施工基準により、入念に工事施工し、着しく損傷を  
与えたパネルは取り替えること
- 4 PC版 ・特記による

### 9 防水工事

- 1 アスファルト防水
- | 種別            | 施工箇所   |
|---------------|--------|
| 砂付ルーフィング(冷工法) | 屋根及び屋上 |
|               |        |
|               |        |
- 2 合成高分子ルーフィング
- 3 塗膜防水 ウレタン系塗膜防水
- 4 シート防水 塩ビシート系、メーカーは係員の承認するところとし仕様は図示による。
- 5 責任保証 工事責任者及び施工会社は、記名捺印の上下記保証期間の保証書  
を3部係員に提出するものとし、事故を生じた場合は、無償にて  
補修復旧するものとする。 保証期間 10年
- 6 シーリング用材料
- |            |             |            |
|------------|-------------|------------|
| 外部建具廻り     | ・ウレタン系コーキング | ・ポリサルファイト系 |
| コンクリート打継目地 | ・ウレタン系コーキング | ・ポリサルファイト系 |
| 金属化粧パネル廻り  | ・ウレタン系コーキング | ・変成シリコンニ液型 |
| タイル貼り目地廻り  | ・ウレタン系コーキング | ・ポリサルファイト系 |
| 内部取合       | ・ウレタン系コーキング | ・アクリル系     |
- 充填：バックアップ材を使用するものとし、発泡樹脂成型材とする

### 10 石工事

- 1 一般事項 石材は、傷、割れ又は亀裂を生ずる恐れのある筋や欠点の少ないも  
のとし、色、仕上げ面の材質はサンプルにより指定する。

### 11 タイル工事

- 1 一般事項 指定製造会社の指定により、見本品を提出し、係員の承認を受ける  
タイル割り付け図を作成し、指定の箇所は、役物を用いるものとし  
係員の承認を受ける。

#### 陶磁器質タイル張り

- 1 材料

・下表による

施工箇所	種別	うわ葉	寸法	役物	備考
外壁		有・無		要・否	
床		有・無		要・否	
内壁		有・無		要・否	
		有・無		要・否	

- 2 工法

屋外 \*圧着張り ・積上げ張り  
屋内 ・圧着張り ・積上げ張り ・接着剤張り  
・モザイクタイル張り

- 3 伸縮目地

垂直方向には、柱間毎に(柱型がない場合)あるいは柱型の両側  
(柱型がない場合)に設ける。水平方向には各階毎に設ける。

#### 陶磁器質タイル型枠先付け

- 1 種別

・タイルシート法 50タイル、50ニ丁タイル  
小口タイル、二丁掛タイル  
・目地ます法 小口タイル、二丁掛タイル  
・積木法 大型タイル

### 12 木工事

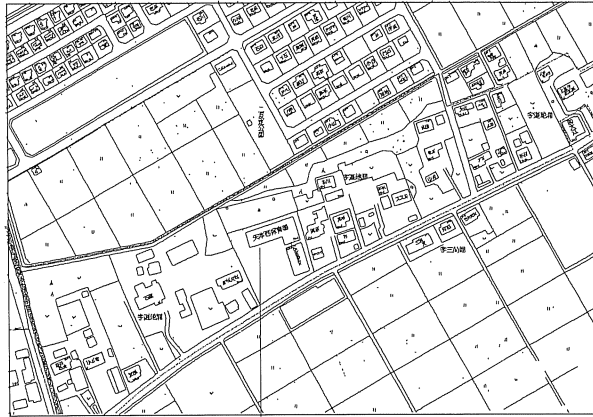
- 1 木材 木材の含水率  
構造材 20%以下  
下地材 15%以下  
造作材 15%以下

#### 2 樹種及び種類

部 位	等級	樹 種
土台	1等	青ひ 防腐土台桧 防腐土台松
柱(見えがかり)	1等	青ひ 米ひ 杉 桧
柱(見えがくれ)	1等	青ひ 杉 桧 米ひ
照差	1等	松
けた	1等	桧 松 杉
すじかい	1等	桧 杉
床	1等	松
大引	1等	桧 杉
根次	1等	桧 松 杉
火打ばり	1等	松 桧
はり	1等	松
はりH=300を超える材		集成材
母屋	1等	桧 杉
たるき	1等	桧 杉
化粧たるき	無節	青ひ 米ひ
造作材		
生地表し	無節	青ひ 米ひ 杉 桧
表面塗装	無節	スプルース 杉 桧 防虫1種処理ラワン
		杉節 スプルース 杉
下地材		
野地板	1等	杉 コンパネ 野地合板
2階床板	1等	杉 コンパネ
1階床板	1等	杉

・材料検査有り ○材料検査無し

- 3 表面仕上 見え掛かり面は、かんな削り仕上げとする。
- 4 集成材
- 5 くぎ くぎの長さは、板厚の2.5倍以上とする。
- 6 諸金物 諸金物は、コンクリートに埋め込み部以外は運船めつきを施す。  
諸金物は、住宅金融公庫仕様とする。
- 7 防腐処理 土台、床下地、コンクリートに接する部分は、薬液による防腐  
防虫処理材を使用すること。  
防腐・防蟻措置を講ずる木部  
土台・外部の柱・外部の間柱・筋か・下地材のうち地盤  
面からの高さ1m以内の部分。



申請地 宮城県東松島市矢本字道地浦139-1地

案内図



工事概要

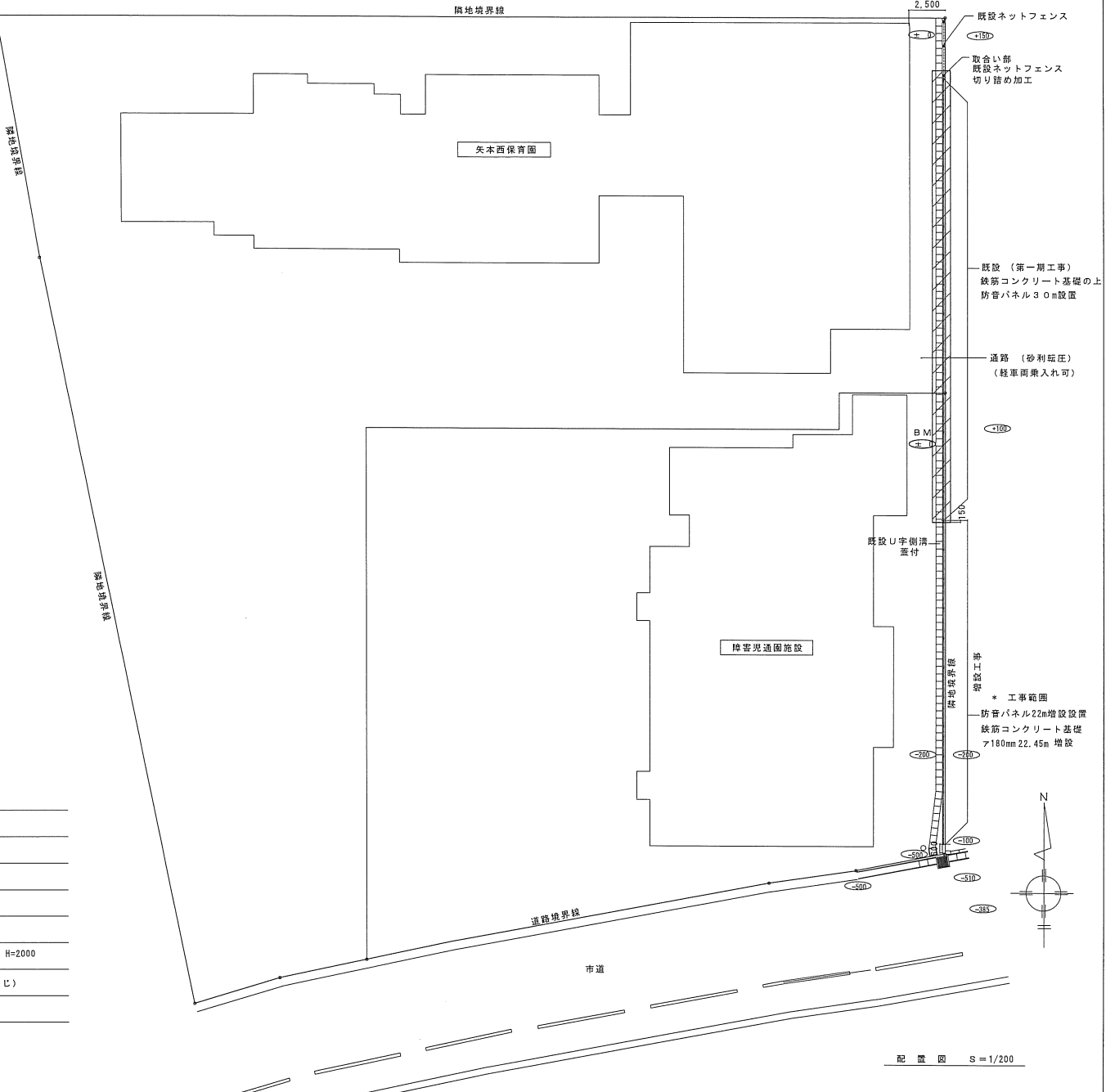
。 矢本西保育園 東側 隣地に対する 防音対策工事である

既設 ネットフェンス部を 防音目隠し柵に交換し、全体的に防音壁にする

\* 基礎 鉄筋コンクリート布基礎 φ180mm H=720mm 天端コテ仕上

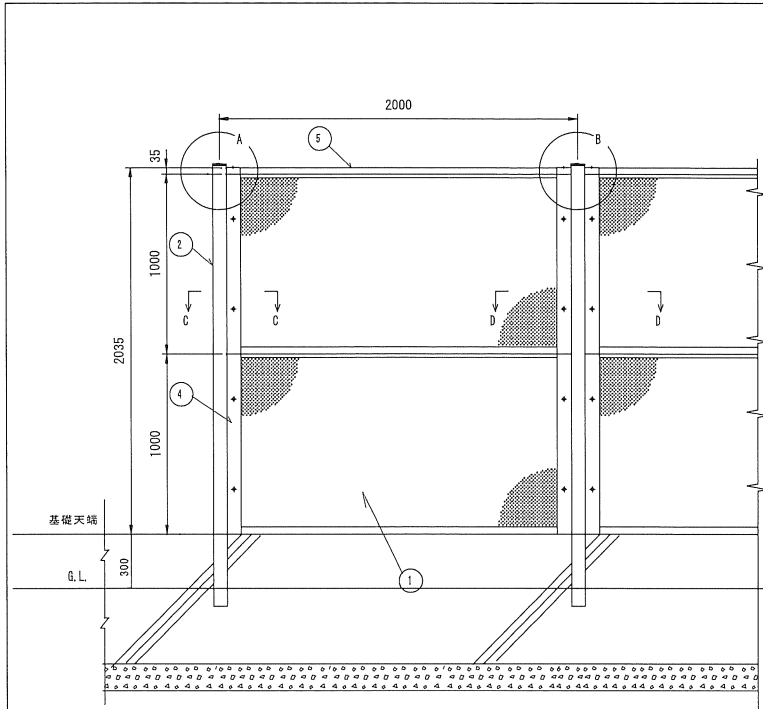
\* 防音目隠し柵 セキスイ大型フェンス 防音めかくし柵 PS-4型 吸音タイプ H=2000

L=22.00m カラー ステンページュ (既設材に同じ)

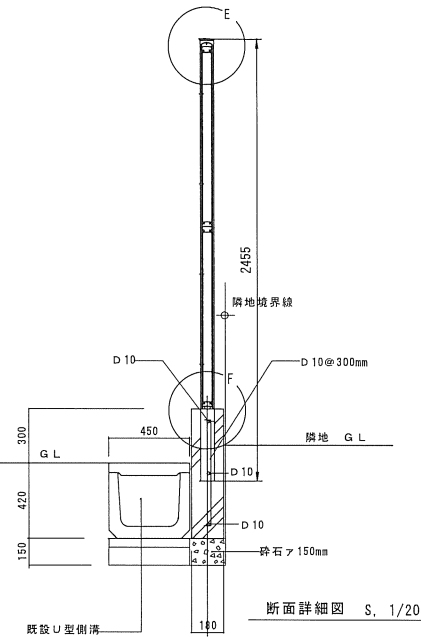


配置図 S=1/200

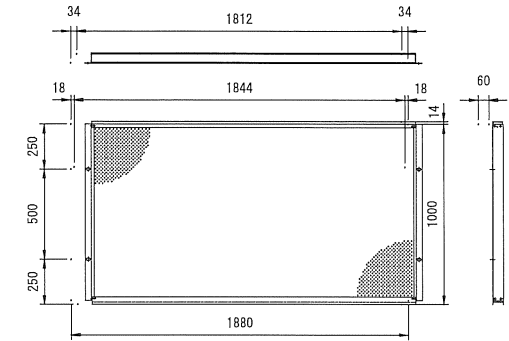
No	工事名称	社会福祉法人矢本保育園	一級建築士事務所	巽建築設計事務所	一級建築士N0124077	棟 図	製 図	図面名称	日付	図番
		矢本西保育園 防音壁増設工事			佐藤 正 裕			工事概要・案内図・配置図	R3.1.08	4
								縮 尺	1/200	



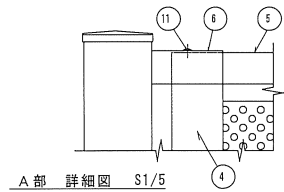
組立図 S, 1/20



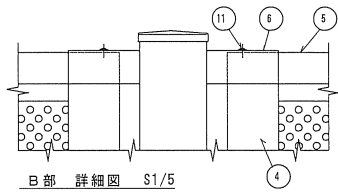
断面詳細図 S, 1/20



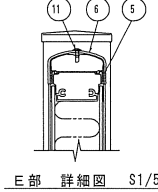
パネル (吸音タイプH=1.00m) 詳細図 S, 1/20



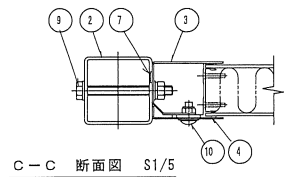
A部 詳細図 S1/5



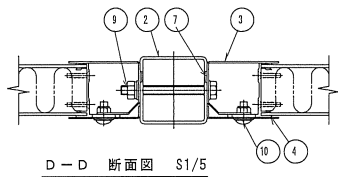
B部 詳細図 S1/5



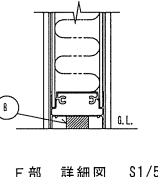
E部 詳細図 S1/5



C-C 断面図 S1/5



D-D 断面図 S1/5



F部 詳細図 S1/5

No.	部材名	寸法	材質	取要
1	パネル (吸音タイプ)	t 60 x 1014 x 1880	面材 : アルミ・樹脂積層複合材 透音板 : SGH 中間層 : 多孔質樹脂 基材 : A6063S	正面側の面材のみパンチング加工 (側面側の面材はパンチング加工なし)
2	支柱	φ75 x 75 x 13.2	STR400	亜鉛メッキ+静電粉体塗装
3	取付プレート	t 1.5 x 2000	SGH	亜鉛メッキ+静電粉体塗装
4	パネルカバー	t 1.5 x 1000	SGH	亜鉛メッキ+静電粉体塗装
5	上掛カバー	W80	A6063S	—
6	屋根カバー	W85	A6063S	塗装
7	パッキン	t 2	E P D M スポンジ	取付プレートに貼付
8	ベースパッキン	t 2.5	E P D M スポンジ	—
9	ボルト・ナット	M10 x 100	4.6 相当	亜鉛メッキ (埋部用のみ塗装)
10	トラス小ネジ	M8 x 20	4.6 相当	亜鉛メッキ+塗装
11	ドリルネジ	φ 4	ステンレス	—

セキスイ大型フェンス 防音めかくし柵 PS-4型 吸音タイプ #2000